

ハンガリー音楽 軽快な調べ



アコーディオンでハンガリーの曲を演奏するジュラさん(左)＝小牧市小牧3の市まなび創造館市民ギャラリーで

出身男性、小牧で演奏

ハンガリー出身のチヨルダーシュ・ジュラさん(三)＝常滑市＝がアコーディオンで故郷の音楽を演奏する催し

が六日、小牧市小牧3の市まなび創造館市民ギャラリーであった。同所で十三日まで開かれていたハンガリー

展の一環。同市舟津の志村美佐子さん(六)が理事を務める県ハンガリー友好協会が企画し、市が主催した。

ハンガリーの子どもたちが伝統の祭りや街並みを描いた水彩画二百点が飾られた会場で、ジュラさんは同国の作曲家コダーイ・ゾルターンの「タベの歌」を弾いた。

ジュラさんは曲の合間に「ハンガリーの伝統的な音楽は速いテンポとゆっくりな調べが交互に入れ替わる」と説明した。来場者は軽快なリズムに体を揺らしていた。(藤原啓嗣)